

《大会運営上の確認事項》

- 1 競技は、2023年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則及び競技要項による。
 - (1) リベロ・プレーヤーは、試合ごとに2名まで登録することができる。
 - (2) ネットの高さは、男子2.30m、女子2.15mとする。
 - (3) 大会使用球は、（公財）日本バレーボール協会検定4号球、人工皮革カラーボール（女子：ミカサV400W、男子：モルテンV4M5000）とする。
- 2 トーナメント戦方式とし、すべて3セットマッチとする。（ラリーポイント制 25点）
- 3 3位決定戦は行わない。
- 4 本大会では、給水のためのタイムアウト（WTO）を実施する。また、熱中症対策のための道具（団扇）をベンチに持ち込み、使用することができる。
- 5 プログラム記載時刻は、試合開始時刻とする。プロトコールは試合開始時刻の11分前に行う。
- 6 大会第1日目：25日（火）、2日目：26日（水）のコートオフィシャル（補助役員）については以下の表に示す通りとする。表中のアルファベットは、トーナメント表記と同じとする。オフィシャルの人数はラインズマン4名、点示2名の計6名で行う。

男子1日目 25日試合順	開始時刻 (予定)	対戦カード Aコート	コートオフィシャル (補助役員)	対戦カード Bコート	コートオフィシャル (補助役員)
第1試合	8:34	三木 対 多度津	桜町	さぬき南 対 三豊	土庄
第2試合	9:49	桜町 対 第1試合勝	第1試合負け	土庄 対 第1試合勝	第1試合負け
第3試合	10:49	宇多津・坂出東部 対 紫雲	丸亀西	満濃 対 白峰	香川第一
第4試合	12:04	丸亀西 対 第3試合勝	第3試合負け	香川第一 対 第3試合勝	第3試合負け
第5試合	13:04	龍雲 対 高松Rocks	屋島	木太 対 山田	飯山
第6試合	14:04	東かがわ 対 屋島	第5試合負け	香川アンフィニ 対 飯山	第5試合負け

女子1日目 25日試合順	開始時刻 (予定)	対戦カード Cコート	コートオフィシャル (補助役員)	対戦カード Dコート	コートオフィシャル (補助役員)
第1試合	8:34	協和 対 太田	香川第一	香川リアンテーナ 対 詫間	満濃
第2試合	9:49	香川第一 対 第1試合勝	第1試合負け	満濃 対 第1試合勝	第1試合負け
第3試合	10:49	木太 対 勝賀	宇多津	琴平 対 丸亀西	飯山
第4試合	12:04	宇多津 対 第3試合勝	第3試合負け	飯山 対 第3試合勝	第3試合負け
第5試合	13:04	土庄 対 大川・白鳥・引田	高松北	玉藻 対 附属坂出	観音寺中部
第6試合	14:04	高松北 対 第5試合勝	第5試合負け	豊中 対 観音寺中部	第5試合負け
第7試合	15:19	志度 対 三木	大人役員		

- 7 前の試合が予定時刻より遅れた場合には、コートの準備が整ったら速やかに5分間の合同練習に入る。なお、試合が連続する場合には、最低5分の休息をとり、その後5分間の合同練習に入る。試合が連続し、なおかつフルセットになった場合には、最低10分の休息をとり、その後5分間の合同練習に入る。休息の間は、ネットとボールを使わずコートを使用してのフリー練習は可能とする。
- 8 試合コート及びアリーナでのボール使用は、合同練習、公式練習、セット間（フリーゾーンのみ）以外は認めない。また、ロビーなどでのボール使用は禁止するものとし、他は会場使用規定に従う。
 - ※ 合同練習でのボール使用については、アタックヒット可とする。
 - ※ 試合終了から次の試合の合同練習までに時間が空く場合のコート使用については、ネットとボールを使用しないコートを使った練習を可とする。
- 9 監督は当該校の管理職・教員・部活動指導員であり、引率者としての責任を負う。コーチが外部指導者（コーチ）の場合は、当該校の校長が認めたものとする。また、地域スポーツ団体等のチームは、有効に登録された指導者が、引率者としての責任を負う。

- 10 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸部につけること。規定の章がない場合は、ベンチに入れない。外部指導者は外部指導者（コーチ）証をつけること。管理職は、学校で使用している名札を着用すること。
- 11 監督・コーチは統一された服装でベンチに入ることが望ましい。（短パン・ランニングは不可）また、指示・助言・指導のマナーについては十分留意すること。
- 12 エントリーの変更・訂正は、代表者会議時に所定の用紙を提出し、これ以外の変更・訂正は認めない。
- 13 競技に関して、以下の点に注意すること。
- ①セット間のチェンジコートを行う。
 - ②別々で公式練習を行う場合、従来通り、コート使用が認められていないチームは、相手コートのサービスゾーンで練習を行うことは可とする。
 - ③試合開始、終了のあいさつはエンドラインからアタックラインへ歩み寄り拍手を行う。ネット下での選手同士の握手はしない。試合後に相手ベンチへ伺い、あいさつすることは可とする。
 - ④リベロ選手や控え選手はベンチやアップゾーン付近で密集しないよう間隔をとって並び、応援をする。
 - ⑤コートに入る選手は各自ワイピングタオルを必ず身につけてコートに入ること。
 - ⑥ベンチ内の監督または監督の代行ができる者がタイムを要求する際は、座った状態でハンドシグナルのみで行うことも可能とする。ただし、スムーズな運営を図るため、副審に伝わりやすいように要求すること。

14 その他

- (1) 本大会は有観客で開催する。入退場の際は、アルコールを使用して手指消毒を行う等、積極的な感染症感染予防対策をとる。
- (2) 土足と上履きの区別をつけ、アリーナは必ず上履きに履き替えること。
- (3) 緊急車両や体育館管理者から、利用者への要請や要望があった場合、全試合の運営を一時中断することがある。
- (4) 選手およびチームスタッフ、保護者の体育館入場時刻は、下の表に示す時刻とする。コートオフィシャルを担当するチームも、担当試合の入場可能時刻に入場できる。
- (5) 観客席の割り当ては、チーム間は密にならないように間隔を空け、チーム内でも席を1つずつ空けて着席する。
- (6) 各チーム、ラインズマンフラッグ1組を補助役員用として準備しておくこと。
- (7) 大会会場は①駐車場に制限があります。②体育館内に立ち入り禁止区域や使用できる場所の制限があります。以上2点を十分考慮の上、施設側の使用上注意をよく理解し、遵守すること。
- (8) 体育館入場可能時刻

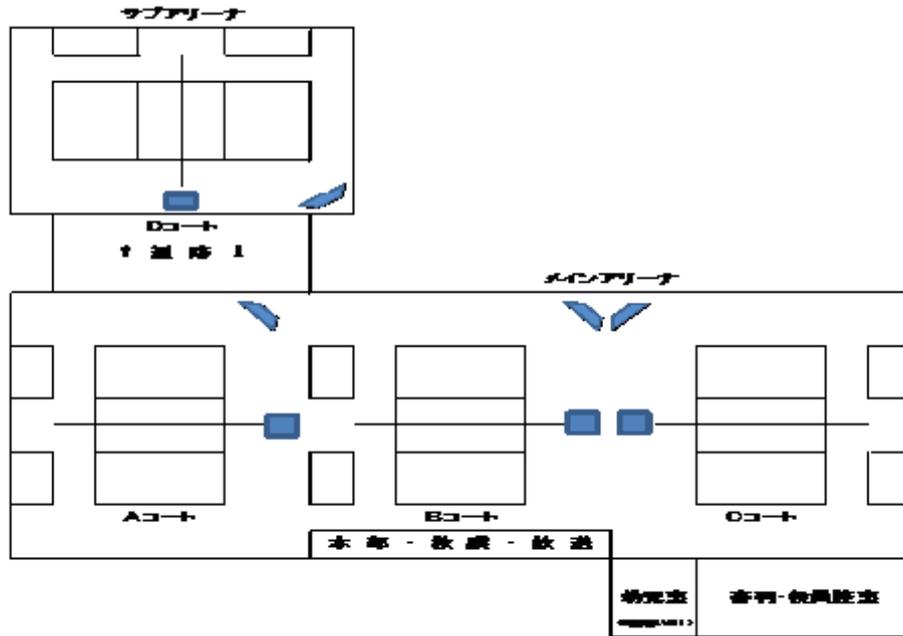
試合順	プロト時刻 (ABDコート)	入場可能時刻 (ABDコート)	プロト時刻 (Cコート)	入場可能時刻 (Cコート)
第1試合	8:34	8:15	8:34	8:15
第2試合	9:49	9:30	9:49	9:30
第3試合	10:49	10:30	10:49	10:30
第4試合	12:04	11:45	12:04	11:45
第5試合	13:04	12:45	13:04	12:45
第6試合	14:04	13:45	14:19	14:00
第7試合			15:19	15:00

※大会最終日・26日（水曜日）は全チーム8:15に入場可能とし、8:40からは第1試合のチームのみコート使用。
 ※第1試合のオフィシャルにあたっているチームは、コート設営後のアリーナ練習を可とする。ただし、第1試合チームのみの練習時間になれば、練習を中止しオフィシャル担当者以外はアリーナから退出すること。

- (9) 試合終了後は、オフィシャルが当たっていない場合、速やかに退館すること。また、使用した観客席を拭き上げるなど、各チームで感染予防対策を講じることとする。
- (10) 更衣に関しては、体育館1階更衣室を使用する。その際、室内が密にならないよう入室者が10人程度になるよう譲り合って使用すること。また、長時間の室内滞在は避けること。
- (11) 応援については観客席で行い、鳴り物（太鼓やメガホンなど）を使用することができる。ただし、観客席の手すりを叩く、審判のホイッスルの妨げになるようなことがあれば使用中止の制限をする。また、Dコートに関しては、拍手と声援のみの応援とする。

《競技会場》

【丸亀市民体育館】



- 入退場口は、体育館2階玄関です。入り口に、手指消毒用のアルコールを設置しておきます。感染症感染予防対策に御協力をお願いします。
- 25日(火)、26日(水)両日とも全館空調を作動し、熱中症防止対策をとります。そのため、各チームに空調費の負担をお願いします。ご理解と御協力をお願いします。負担金は、1試合@3,000円×試合数です。(例：2試合したチームは、6,000円、25日1試合と26日2試合したチームは9,000円)
- 代表者会議(監督会議)は25日(火)に、審判・役員控室で行います。全チーム代表者1名はその会議に集合・出席してください。また、その際に、エントリー変更届の提出をお願いします。

《競技日程》

- 25日(火)、26日(水)とも入場可能時刻8:15。
- 代表者会議(監督会議)は8:20。

<組み合わせトーナメント>

(男子)

(女子)

コート	試合順	試合開始時刻
A	1	25日 8:45
	2	" 10:00
	3	" 11:00
	4	" 12:15
	5	" 13:15
	6	" 14:15
B	①	25日 8:45
	②	" 10:00
	③	" 11:00
	④	" 12:15
	⑤	" 13:15
	⑥	" 14:15
A	①	26日 9:00
	②	" 10:00
	③	" 11:15
	④	" 13:00
B	I	26日 9:00
	II	" 10:00
	III	" 11:15

コート	試合順	試合開始時刻
C	1	25日 8:45
	2	" 10:00
	3	" 11:00
	4	" 12:15
	5	" 13:15
	6	" 14:30
	7	" 15:30
D	①	25日 8:45
	②	" 10:00
	③	" 11:00
	④	" 12:15
	⑤	" 13:15
	⑥	" 14:15
	⑦	" 15:30
C	①	26日 9:00
	②	" 10:00
	③	" 11:15
	④	" 13:00
D	I	26日 9:00
	II	" 10:00
	III	" 11:15

《審判上の確認事項》

- 1 本大会は、2023年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則で行う。
- 2 プロトコールについて
プログラム記載時刻の11分前にプロトコールに入る。但し、前の試合が延長し設定時間までに終わらない場合は、前の試合の終了後、5分間の合同練習行いプロトコールに入る。
- 3 公式練習は合同で行う場合は6分とし、単独で行う場合は3分ずつとする。その際、コートを使用する権利のないチームが練習を行うことができるのは、コートで練習しているチームの後方のみである。
- 4 公式練習はエントリーされたメンバー以外の参加も認める。ただし、隣のコートへのボール侵入を防ぐことを目的としているため、エントリー選手やマネージャーと同様の働きはできない。また、服装もある程度統一しておくこと。（ユニホームに似た服装は不可）
- 5 各コートには、ウォーム・アップ・エリアを設ける。ただし、エリア内でのボールの使用は禁止する。エリア内で長時間待機する選手についてはマスクを着用することとする。（ベンチスタッフは必ず着用）
- 6 セット間はフリーゾーンでのボールの使用は認めるが、隣のコートの妨げにならないように注意し、パス程度とする。
- 7 スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。（相手チームに向かってのガッツポーズ、失敗をしたときに床を叩く、ボールを相手に返す際に必要以上の強さで返す等）
- 8 スピーディなゲーム運営のため、以下の点に気を付けること。
 - ① ボールは速やかに拾いに行くこと。
 - ② 次のサーバーは、相手からの返球を待たずにサービスゾーンに移動し、ボールを待つこと。
 - ③ ボールデッドになった時点で、必要以上にコート外へ飛び出さないこと。また、コート上の選手がベンチのスタッフや交代競技者とも、タッチ（ハイタッチ）などを行わないこと
⇒「遅延行為」と見なすこともある。
- 9 タイムアウトは、着席した状態でハンドシグナルのみでの要求を可能とする。ただし、審判が気付かない場合は、立ち上がったリ、コールをしたりしての要求（従来通りの要求）に協力すること。
- 10 試合中のワイピングについては、原則としてコート中の選手が行う。モップは、給水のためのタイムアウト中、タイムアウト中とセット間、及び審判が危険と判断した場合のみ使用する。
- 11 中体連の「クイック・サブスティチューション・システム」採用方法。
副審の手続きの方法については次の通り行うものとする。
 - ① 競技者交代については、交代する選手が、サブスティチューション・ゾーンの中に入ることで要求が成立する。
 - ② 副審は、ボールのそばに立ちその交代をコントロールする。要求があった時点で吹笛しハンド・シグナルを示す。
 - ③ 複数の競技者交代の要求は、1組（以上）をサブスティチューション・ゾーン内で待たせ、順次手続きする。
- 12 リベロリプレイスメントについて
 - ・サイドライン上で交代することとするが、従来のようにつま先をそろえて立ち止まる必要はない。
 - ・スターティングラインナップの確認時は、リベロが2人並ぶことがないようにする。0-0で交代するリベロプレイヤーだけが、確認時にリベロリプレイスメントゾーンに立つことができる。